会 議 録

【事業番号7 金沢湯涌みどりの里管理運営費】

- 1 会議名 平成29年度第4回市民行政評価委員会
- 2 日 時 平成29年10月18日(水)午後2時10分~2時40分
- 3 場 所 議会第3委員会室
- 4 出席者
- (1)市民行政評価委員会委員 岡田委員長、村田委員、山崎委員、寺田委員、大家委員 喜成委員、西山委員、藤田委員、安田委員
- (2) 事業担当課(農業水産振興課) 朝倉課長、辻所長
- (3)事務局(行政経営課) 津田課長、松本課長補佐、島崎係長、古谷主査

5 審議内容

評価委員 : 二次評価にある指定管理者制度を導入することについて、何か不

都合はあるのか。(事前質問)

事業担当課 : 本施設は、平成12年度に国庫補助事業である「アグリベンチャ

一支援事業」に採択され、整備されたものでる。この事業は、農産物の生産だけでなく、加工や流通、サービス部門を一体的に展開する複合アグリビジネスを行う人材(アグリベンチャー)の育成を支援する施設(農産加工、交流拠点施設等)の整備を推進するものであり、「金沢湯涌みどりの里」の場合、アグリベンチャーである「ファームみどりの里組合」の育成支援を目的に整備が行われたものである。こうしたことから、本来、自主事業や施設の維持管理のすべてを「ファームみどりの里組合」が担うべきだが、組合員の多くが高齢者であり、後継者が十分に育っていない状況にあり、施設の円滑な運営を担う事務処理能力等が十分でないことから、自主事業や維持管理業務の一部を当該組合に委託し、アグリベンチャーとしての育成を図っているところであり、組合の体制が整うのを待って、指定管理者制度を導入したいと考

評価委員 : 1~3月の利用状況を教えてほしい。状況次第では休館しても良

いのではないか。(事前質問)

えている。

事業担当課 : 1~3月は市民農園の利用がなく、利用者数は減少するが、ファ

【事業番号7 金沢湯涌みどりの里管理運営費】

ームみどりの里組合の利用や地元イベント、保育園の利用等で一 月あたり700人程度の来場者がいることから、休館は難しいと考 えている。

評価委員: 体験教室の体験料はいくらか。(事前質問)

事業担当課 : そばうち教室について、体験教室は体験料が1組2,000円、試食代が1人100円である。また、入門教室は1人2,500円で、そば粉を追加した場合は1人2,800円となる。その他の体験教室については、大根寿し教室は1人1,700円、ミニ門松作り教室は1人1,500円、味噌作り教室は1人2,300円で、容器を持参された方は2,000円となる。

評価委員: この施設以外に体験教室等を行う施設で、市が直接管理・運営しているものはあるか。(事前質問)

事 務 局 : キゴ山ふれあい研修センターなど人材育成等の専門性が重視される施設や、土子原こども野外広場等の小規模な施設で業務委託により効率的な管理が行われている場合にあっては、直接管理・運営を行っている。

評価委員: 本施設について、直接市が管理・運営しなければならない理由はなにか。(事前質問)

事業担当課 : 先程も回答をしたが、現在のところ、ファームみどりの里組合が 十分な管理運営能力を備えていないため、現時点では、市が直接 管理を行っている。

評価委員 : 金沢湯涌みどりの里条例第7条で、もち加工室の使用者を限定している理由は何か。(事前質問)

事業担当課 : 本施設は、農業を営み、農産物の生産を行うだけではなく、加工・ 流通を一体的に展開する複合アグリビジネスを行う人材の育成 を支援するための施設であることから、「農業を営んでいる者で 構成する団体」に使用者を限定している。

評価委員: 農園 102 区画はどの程度の倍率か。またリピート率は高いのか。 (事前質問)

事業担当課 : 今年度は 78 人の方によって 102 区画すべてが利用されている。 なお、78 人のうち 71 人、91%がリピーターである。

評価委員: 二次評価に「指定管理者制度の導入の検討」とあるが、その必要性は何か。どのような業者を想定しているのか。(事前質問)

事 務 局 : みどりの里は直営の施設ではあるが、地域にも積極的に協力をいただいて運営に取り組んでいるところである。一方で、委託先団体の高齢化が進んでおり、今後の運営が不安定であるため、将来

【事業番号7 金沢湯涌みどりの里管理運営費】

的な指定管理者制度の導入を検討していく必要があると考えている。また、指定管理者についても、このような経緯から現在の委託先の体制を強化したうえで指定管理者に選定し、地域が主体となった運営を行う事が望ましいと考えている。

評価委員: 指定管理者について、国の補助事業なので組合にしかできないの

か。全く別の団体に委託できるのか。

事業担当課 : ファームみどりの里が指定管理者になるのが理想的だが、管理者

は公募も可能である。しかしその場合も、ファームみどりの里組 合の活動を排除せずに整備目的を達成できるような指定管理者

である必要があると判断している。

評価委員: 金沢みどりの里で国費を使っていないところはあるのか。

事業担当課 : 建物についてはアグリベンチャー支援事業の国費であり、市民農

園や果樹園、芝生広場などは構造改善事業で補助を受けている。

評価委員: 事業主体は、市と農業者団体が混在しているのか。

事業担当課 : アグリベンチャー支援事業は、市が事業主体で実施している。

評価委員: 指定管理制度を導入した場合、国庫補助事業の要綱違反にはなら

ないのか。

事業担当課 : ならない。

評価委員: 湯涌みどりの里は、ファームの育成・市民の憩いの場・農業への

親しみの理解のための施設という認識でいいのか。

事業担当課 : みどりの里全体でみると利用目的が混在しているようにみえる。

評価委員: 市が事業主体となっているということでいいのか。

事業担当課 : そのとおりである。建物の部分も金沢市が事業主体となってい

る。

評価委員: 組合員の多くが高齢者だが、若い人が入ることはあるのか。

事業担当課 : 「花咲く湯涌ネットワークプロジェクト」といった地元の皆さん

や、東京から湯涌へ移住した方が活躍している地域おこし協力隊 といった人たちが活躍している。そういった方々と組合が連携を

図ることで発展してくれれば嬉しい。

評価委員: 最終的に目指しているものは、現在どこまで到達しているのか。

事業担当課 : 都市住民の方が、常にこの施設を利用してくれるのが理想的であ

る。どこまで到達しているかは答えにくい。

評価委員: 運営していくことに力を入れるということか。

事業担当課 : 当初は維持管理だけだったが、今後は地域の人たちや他の団体と

連携・協力しながら活動を活発にさせていきたい。

評価委員 : この事業は「ファームみどりの里組合」の育成支援を目的として

【事業番号7 金沢湯涌みどりの里管理運営費】

いるが、組合活動を自立するにあたって、高齢化という問題に対して今後の見通しをどう考えているか。

事業担当課 : 国には毎年、達成状況の報告を行っているが、高齢化が進み後継

者不足であるというのは否めない事実である。なんとか継続して

いくために支援をしていきたい。

様々なイベントを通して来訪者の増加を図るとともに、その成功

体験が組合の組織力の向上になっていくと期待している。

評価委員: 1,000万円の予算の中に国の補助金は入っているのか。また、市

の職員は配置しているのか。

事業担当課 : 管理・運営予算の中に国の補助金は入っていない。市の職員は1

人いるが、この職員の人件費は入っていない。ファームみどりの

里組合への委託料は含まれている。